

阿蘇医療センターの経営状況は



谷崎 利 浩

谷崎 阿蘇医療センターの3年間の赤字は。

井野医療センター事務局長 単年度の経常損失は、平成26年度は7億6千万円、27年度1億8千万円、28年度1億8千万円でした。

谷崎 合計11億円、これに一般会計からの法定外繰入金5億円を加えると赤字は16億円になると考えるが、平成29年度に赤字が1億円を超える」と債務超過になるのではないのか。

医療センター事務局長 貸借対照表の中で資産を負債が上回れば債務超過ですが、資金繰りが滞るものではないとあります。*キャッシュフローは上がってきています。

谷崎 キャッシュフローは、借入が出来れば上がるので、借金も増えましたとならないように。また、資本追加が必要なきときは、数年前から事業計画を立てるに説明を。

医療センター事務局長 起債償還及び一般会計借入金返済については滞納とか遅延は一切ありません。借入が発生しなければ、残高も増えま

せんで経営の状況次第です。事業計画については、総務省の公立病院改革プランに基づき新公立病院改革プランを策定し病院のホームページで公表をしています。

谷崎 整形外科医など医師の確保は。整形外科医や突発的な手術に対応する為の麻酔科医など、色々な手段で医師確保に努めています。医師偏在の中、地方の病院には厳しい状況です。

他に「時間外の診療体制」、「待機児童の状況」、「夢の湯の高齢者に対する値引き」等についての質問がありました。

*キャッシュフロー
会計期間にどれだけ資金が流入して、どれだけの資金が流出したのか資金の流れを指すもの



阿蘇医療センター

武力攻撃等によるJアラート起動時の対応は



園田 浩 文

園田 近隣国の動向によりJアラート（全国瞬時警報システム）通報時の市の対応は

高木総務部長 ICBM（大陸間弾道ミサイル）等の九州方向への発射が確認されれば、Jアラートにより防災行政無線が自動起動し一斉放送される。しかしながら、数分でのミサイル到達となることから市としても当然、事後の対応となる。市民の方々には、まずは自らの判断・行動により命を守る行動をとっていただきたい。市民の方々の不安をおおるような情報を流すことは、かえって混乱を招きかねないことから、国・県からの情報を基に適切な対応を進めたい。

市職員と教職員の働き方について

園田 市職員の残業の状況は。

村山総務課長 部署や時期によっても違うが、時期によっては月80時間を超える部署も実情存在します。

園田 教職員の部活指導手当の詳細は。

日田教育課長 先生方には2時間以上3時間30分未満は1,350円、土日等は3時間30分以上の場合

2,700円支給されています。
園田 平日の部活動指導は2時間以内だが、ほぼボランティアなのか。
教育課長 2時間以内はボランティアとなつています。

阿蘇医療センターについて
園田 歯科口腔外科の担当医師の確保は。

井野医療センター事務局長 波野診療所の高宗歯科医師を予定しています。

園田 医療センター取り付け道路の供用開始はいつ頃か。
中本建設課長 来年の4月から5月頃を予定しています。

路線バスについて

園田 前財政課長は昨年の議会で「路線バスの阿蘇体育館の発着所は臨時的措置である。」と、答弁したが、その後どうなったか。

山口財政課長 発着所の代替地については、以前から検討を進めているが難航している。旧ひのくに会館も含め今後一番良いと思われる場所を選定したいと考えています。



路線バス発着所
(阿蘇体育館前)

ふるさと納税事業に期待するものは



市原 正

市原 これまで「ふるさと納税事業」に取り組むことを願い発言してきたが、今回、ようやく実施するに至った経緯は。

吉良経済部長 最大の理由は熊本地震であります。それまで阿蘇には入込客が多く、阿蘇市だけで500万人以上の方々が来訪され、非常に経済的にも良かったのですが、国道57号、JR豊肥本線等が被災した影響で、入込客も減少し、その分を補うためにも「ふるさと納税」にチャレンジして、景気回復を図ろうとするのが発端です。

市原 震災で観光入込客数が減少し、様々な形で収入が減少している中「ふるさと納税」を実施することは評価したい。多くの自治体がこの事業に取り組み、寄付金の多いところでは70億円に近づこうとしている。大いに期待できると思われるが所管課長の見解は。

荒木まちづくり課長 「ふるさと

納税」事業の効果や期待するものは、寄付金の収入もですが、それ以上に返礼品に本市で生産加工された商品と宿泊券も考えており、それらを返礼品にすることで、阿蘇の魅力ある商品を全国に知ってもらい、生産物や加工品による農業所得の向上、観光面では宿泊者数の向上という効果を期待しています。

他に「阿蘇医療センターの経営状況について」、「阿蘇いこいの村について」の質問がありました。



阿蘇五岳

地域の農業振興を進める為に



古澤 國義

古澤 耕作放棄地の旧町村毎の面積は、また、耕作放棄地になる理由。

園田農業委員会事務局長 今、委員会では把握しているのは、旧一の宮町で5.3ha、旧阿蘇町で9.4ha、旧波野村で1.6haとなっています。耕作放棄地になる理由としては、地権者の方が所有する農業機械等が大型化され、また現地まで行くための道路が狭いこと等が理由であると考えます。

古澤 波野地域では根本的な要因として取付道路の整備が必要であると思われるが、農政課として農道の現状を踏まえどのような計画を考えているのか。

佐伯農政課長 現在、過疎債を活用し予算の確保に努めながら、整備を進めています。工事の進捗も非常に時間がかかっているのが現状です。それ以外の未舗装で幅員の狭い農道等、約20路線については管理を含め多面的機能支払交付金を活用する等し、対応して参ります。

指定産地とされた農産物関連施設について

古澤 国の野菜指定産地を受けたキャベツ、種子馬鈴薯、特産品のそばの現状をどう考えているか。

佐伯農政課長 産地指定の農作物については波野地域の利点を活かして、JA等の関係機関と協議を進め、そばについては、道の駅等と観光や地域振興の観点から今後の対策について検討して参ります。

他に「県境の有害鳥獣駆除期間について」、「大野川上流土地改良事業の同意の状況、受益者負担等の問題点について」等の質問がありました。



波野地域のそば畑

胃がん予防対策について問う



森元 秀一

森元 胃がんの早期発見と胃がん予防のためにピロリ菌検査費助成制度の導入はどのように考えているのか。市民8,307名分の署名を提出したが、市長の見解を。

佐藤市長 ピロリ菌検査助成制度の創設に関しては、森元議員をはじめ様々な方々からも沢山の署名をいただいております、真摯に受け止めていきます。市民の皆さまにも胃がんでお亡くなりになられた方も多数おられ、私の身の回りにおいても早期発見をしていけば、命が助かったのではないかと思っております。重度化にならない為に早期発見が一番大事であることは、推して知るべしであります。このピロリ菌についても慢性胃炎から胃がんになって手遅れになるという事例も医療関係者から聞いておりますので、出来るだけ早く、ご要望にお応え出来るよう前向きに取り組みたいと考えています。

公用車の安全な運行について

森元 公用車にドライブレコーダーを搭載して職員の意識向上を図り、事故トラブル防止を。

村山総務課長

阿蘇市は300km²を超える広範囲に及ぶ地域です。ド

ライブレコーダーの搭載は、職員の安全運転に対する意識向上に繋がります。当然成果も期待されると思います。職員におきましては、安全運転意識と技術向上のために研修を行い、雨天時のライト点灯等を含め、ドライブレコーダーの搭載についても、関係部署とともに試行的な導入の検討を行う等、引き続き公用車の事故防止に努めて参ります。



ドライブレコーダー (イメージ)

国民健康保険の都道府県化に伴う保険料の値上げに反対!



竹原 祐一

竹原 国保料の値上げの要因として、医療費が高いから保険料が高いとの説明、資料を見れば、上天草市は医療費が阿蘇市より高く、保険料は逆に安い、上天草市は一般会計から年間1億7千万円の繰り入れを行っている。6月議会で、県納付金の不足分は、保険料を若干上げ、不足分は一般会計より補填するとの回答でしたが、今、市民は震災の傷跡から完全に立ち直っていない状態、今回の保険制度改正に伴う保険料値上げには反対であるが、所管課の考えは。

藤田ほけん課長 国保特別会計において、必要な費用は被保険者に負担いただく保険料や国庫負担金などで賄うのが原則なので、一般会計からの法定外繰入については、市民の理解が十分に得られるか慎重に判断する必要があります。なお、6月議会でもお答えしましたが、県が示す納付金額次第では、ある程度の繰り入れもやむを得ないと考えていますので、運営協議会にお諮りし慎重に検討させていただきます。

ほけん課長 試算結果の公表については、今回も仮試算の段階で今後基礎数値の修正がありうることから、差し控えさせていただきます。但し、都道府県化による公費投入の影響もあり、当初見込み額よりは増額幅が抑制されそうな状況です。

他に「災害公営住宅建設について」等の質問がありました。

平成27年度国民健康保険事業状況速報 (H29.1.12現在)

	保険料 1人あたり調定額(円)	医療費 1人当たり診療諸費(円)	国保会計収支状況 単年度収支差(千円)
上天草市	83,487	410,403	42,094
阿蘇市	96,494	390,859	▲67,956

*上天草市は、一般会計より1億7,000万円を繰入

出典 熊本県